

導入事例

デボン・エナジー社

ソライセンス使用状況の最適化により、
ソフトウェア支出を削減

“我々は地下資源探査のソフトウェアに何億も費やしています。
Open iTのようなソリューションはまさにうってつけです。”

マット・ホリングスワース氏

シニア・システム・アナリスト、デボン・エナジー社

概要

- デボン・エナジー社は、自社の技術アプリケーションの使用状況を効果的に管理することを求めています。不必要なIT支出を避けるため、ライセンスを最適化したいと考えていました。
- Open iTは、異なるライセンスマネージャーのデータを単一のダッシュボードに統合するという課題に対応したPOCを発表しました。
- LicenseAnalyzer Level 1 を使用することで、デボン・エナジー社は Open iT データを使用してカスタマイズしたレポートを作成し、エンドユーザーと IT 部門間のコラボレーションを改善することができました。
- Open iT のソリューションとサービスを活用することで、効果的なソフトウェアの使用状況計測と最適化により、地下資源探査のソフトウェア予算を20%削減することができました。

会社・事業概要

デボン・エナジー社は、独立系石油・天然ガス探鉱・生産会社で、天然ガスを日量約6億立方フィート、天然ガス液体を日量約15万3千のバレル生産している大手企業です。

デボン・エナジー社の地下資源技術部門は、150~200人の様々な探鉱・生産のソフトウェアアプリケーションのエンドユーザーをサポートしています。このチームの目標は、積極的にコストを制御し、テクノロジーが進歩と革新を妨げるのではなく、促進することを確実にすることです。

経営課題

石油・ガス産業は、バレルあたりの価格に大きく依存しているため、特に景気後退期には、経費

を切り詰め、 unnecessary IT 支出を避けることがますます重要になってきています。そのためには、データを入手するだけでなく、IT チームがベンダーとより良い取引をするために、エンドユーザーの行動を変えることが必要です。

デボン・エナジー社の重要な経営課題は、Flexera と Flexera 以外のライセンスマネージャーによる全体的な正確で履歴の残る形の技術アプリケーションの使用状況を、一元的なポータルに統合することでした。デボン・エナジー社には、Flexera ベースのアプリケーションをモニタリングするソリューションがすでにありました。しかし、このような分析を Flexera 以外のライセンスマネージャーにも拡大したいと考えていました。

さらにデボン社は、ベンダーのマイルストーンをモニタリングし、社内関係者の目標に優先順位をつけることで、現実的なアプリケーションの利用方法について、より良い意思決定ができるようにしたいと望んでいました。

デボン・エナジー社のシステムアナリストであるジェレミー・マリンス氏は、「私たちチームにとって、一貫した形式と場所でデータを持つこと、リアルタイムビューダッシュボードを持つこと、それを支援している人々に公開することは重要です」と述べています。

解決策

Open iT は、異なるライセンスマネージャーを把握し、それらのライセンスマネージャーから、一元的なダッシュボードで、正確なリアルタイムおよび履歴のライセンス使用状況の概要を把握するための POC を発表しました。

“私たちのポートフォリオには、複数のツールを導入していましたが、効果的に把握する方法がありませんでした。Open iT は、ソリューションのすべての部分が機能するように、非常に熱心に取り組んでくれました”。

マット・ホリングスワース氏
シニア・システム・アナリスト、デボン・エナジー社

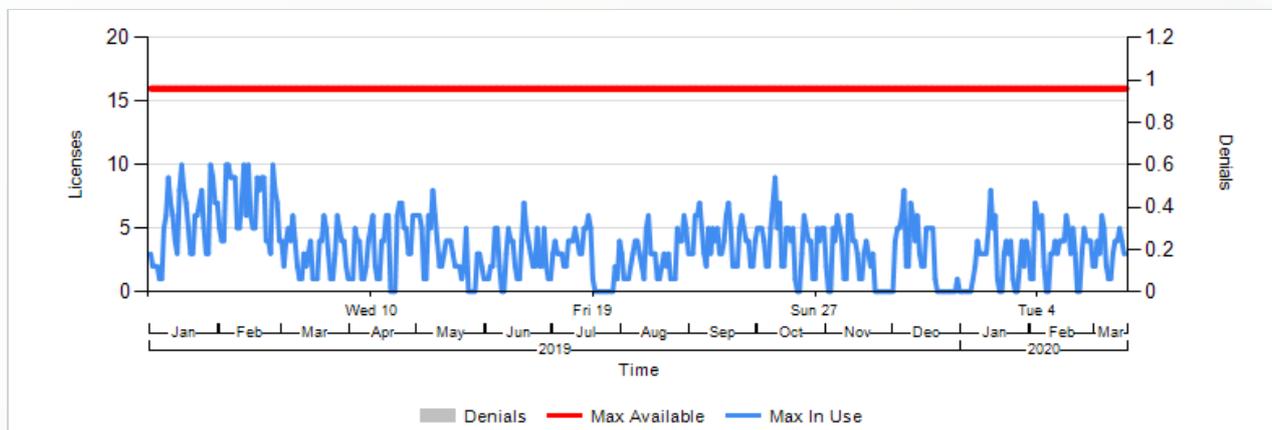
デボン・エナジー社は、以前は正確にモニタリングできなかった、Flexera 以外のライセンスマネージャー 3 台のライセンス使用状況を把握できるようになったため、すぐにその効果を実感しました。

Application Name	Max in Use	Max Available	Denials
OCEAN_RDR_STUDIO_ADVISOR	0	10	0
OCEAN_SLB_DISSTABILITYANALYSIS	0	1	0
OCEAN_SLB_KINETIX_ADVANCED	1	1	2
OCEAN_SLB_KINETIX_FRAC_SIM	0	20	0
OCEAN_SLB_KINETIX_MP1	0	1	0
OCEAN_SLB_MANGROVE_ADVANCED	0	1	0
OCEAN_SLB_MANGROVE_FRAC_SIM	0	20	0
OCEAN_SLB_MULTILOADER	5	10	0
OCEAN_SLB_NEARWELLGEOMECHANICS	0	1	0
OCEAN_SLB_RES_GEOMECHANICS	0	1	0
OCEAN_SLB_TECHLOG_DATASTORE	0	1	0
OCEAN_SLB_TECHLOG_LINK	0	1	0
olga	0	14	0
Petrel_12778105_MAAAAAADgYUA	4	4	0
Petrel_12778105_MAAIAAADkYUA	10	16	0

使用状況のサマリーを表示する Overview Page -
未使用の機能を簡単に特定でき、使用率の低いライセンスの最適化の機会を提供する

Open iT はデボン・エナジー社の地下資源ITチームと密接に連携し、ソリューションが正しくインストールされ、複数のベンダーからのデータが正確に把握されるようにしました。各ベンダーの設定は若干異なりますが、Open iT は主要なポイントを素早く識別し、アプリケーションが正しく把握されるようデボン社との協力を継続しました。

Application Name (Feature): **Petrel_12778105_MAAAIAAADkYUA**



Daily Utilization Trend は、同時に使用されるライセンスの最大数と使用されるライセンスの最大数を表示します。最も高い使用率は、最初の2か月で発生しました。

POCでは、すぐに効果が現れました。デボン社は、Open iT の継続的なサポートと迅速なターンアラウンド、そしてデボン社の IT チームと協力して正しい情報が把握されていることを確認しようとする姿勢に感銘を受けました。

POCの成功により、デボン・エナジー社は LicenseAnalyzer Level 1 を購入し、当初はすぐに使えるレポートを使用することになりました。デボンの地下資源チームはトレーニングにも投資し、Open iT を活用して Power BI レポートをダッシュボードに拡張するのに役立つことにすぐに気づきました。

Open iTのデータを利用するカスタマイズした社内のPower BIレポートにより、チームは新たな洞察を社内関係者と共有できるようになりました。これにより、関係者は自分たちのソフトウェアの使用状況をより明確に理解し、IT部門と連携してさまざまなチームのニーズをより現実的に把握できるようになったのです。

Open iTが一貫して提供している追加プラグインは、デボン社のライセンス使用状況の継続的な最適化を支援し、技術の進化やソフトウェアのバージョンアップに伴う過剰出費を確実に防止しています。

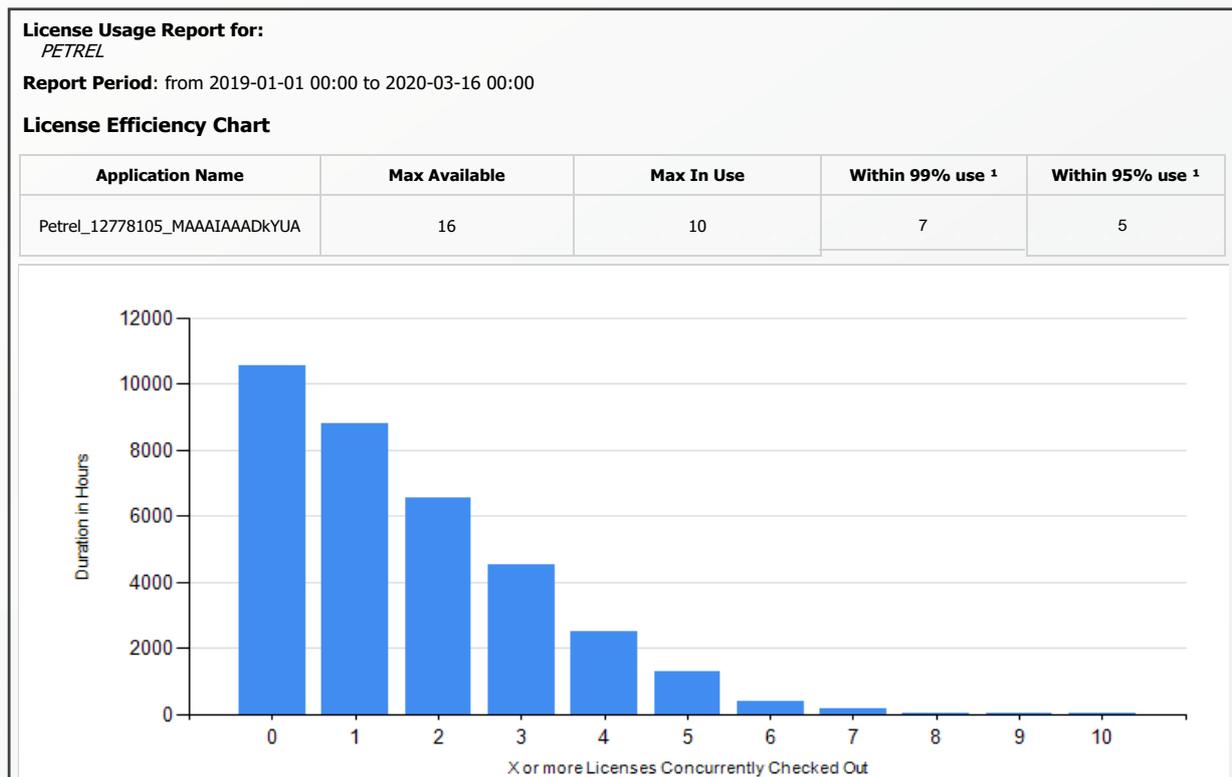
“使用状況を理解すれば、ライセンスの再編成に工夫を凝らすことも可能で、それに基づいて協力してくれたベンダーもいました。”

ジョナサン・ホワイト氏
SCADA US IT スーパーバイザー, デボン・エナジー社

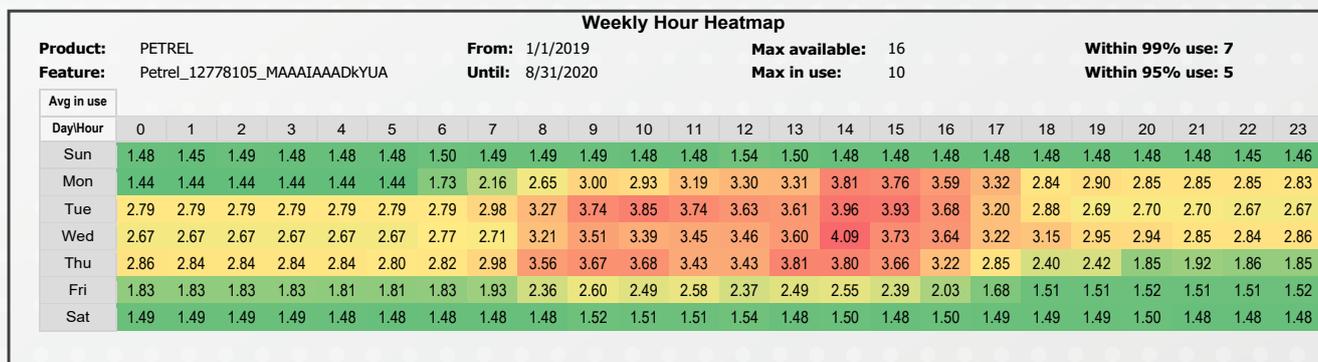
結果

Open iTの投資収益率は、デボン社にとって、自社でツールを開発するよりも優れたソリューションであることを明確に示していました。

Open iT ソリューションを導入した後、地下資源チームは、社内での議論を迅速化し、更新のマイルストーンを見逃さないようにし、四半期ごとの使用状況のスナップショットから、ベンダーごとのすべての使用状況とモジュールの履歴表示へと移行することができたのです。現在では、ベンダーからライセンス期限切れの事前通知を受けられることができるため、社内の議論はストレスが少なく、生産性の高いものとなっています。



License Efficiency Chartでは、同時使用ライセンスの期間を表示し、99%、95%の使用ライセンス数を表示することで、コスト削減のための情報を提供します。



Average in Use Weekly Heatmapは、1時間以内に使用されたライセンス数の平均を表示します。勤務時間外のライセンス使用状況は、ユーザーの行動を最適化する必要性を示唆する場合があります。

Weekly Hour Heatmap

Product:	PETREL	From:	1/1/2019	Max available:	16	Within 99% use:	7
Feature:	Petrel_12778105_MAAIAAADkYUA	Until:	8/31/2020	Max in use:	10	Within 95% use:	5

Day\Hour	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
Sun	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
Mon	5	5	5	5	5	5	5	5	7	7	7	8	8	8	10	10	10	9	7	7	7	7	7	7
Tue	7	7	7	7	7	7	7	8	8	9	9	9	9	9	10	9	10	10	8	7	7	7	7	7
Wed	7	7	7	7	7	7	7	6	7	8	7	7	8	9	9	9	8	7	9	6	6	6	6	6
Thu	6	6	6	6	6	6	6	7	8	8	8	8	8	9	10	9	8	8	6	6	6	6	6	6
Fri	6	6	6	6	6	6	6	7	9	9	7	7	6	7	7	6	6	5	5	5	5	5	5	5
Sat	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

Legend: 10

Max In Use Weekly Hour Heatmapは、1時間以内に使用されたライセンスの最大数を示しています。勤務時間外のライセンス使用状況は、ユーザーの行動を最適化する必要性を示唆する場合があります。

11のベンダーとモジュールのライセンス使用状況をモニタリングし、ベンダーとの交渉において信頼性を高め、ライセンス契約に対するより創造的なソリューションに基づいてソフトウェアを最適化する取り組みにより、デボン社は地下資源ソフトウェアの予算を20%削減することに実現しました。

デボン社の将来のメリットとしては、他のOpen iT ソリューションを活用し、内部チャージバックを可能にしたり、LicenseAnalyzer Level 2 にアップグレードしてアクティブ/非アクティブな使用状況のモニタリングによる最適化の機会を増やしたり、Level 3 でライセンスの自動解放を可能にしたりすることなどが挙げられます。

Open iTについて

Open iTは、柔軟なソフトウェア使用状況の計測・管理ツールを提供し、顧客へ最良のITソリューションを提供しようとする企業のサービス価値とビジネス実現性を大幅に向上させます。ハードウェアとソフトウェアの先進の使用状況レポートと最適化ソリューションを提供します。お客様は、Open iTのツールやサービスを利用して、ITコストの削減、パフォーマンスの向上、ビジネスプロセスの改善をサポートしています。

Open iT ソフトウェアは、完全にカスタマイズ可能な使用状況レポート、ハードウェアとソフトウェアの使用状況に対するきめ細かいチャージバック、Windows、Unix、Linux プラットフォームにおける自動化された業界最先端のライセンス解放機能などを提供します。Open iTの計測および最適化ツールは、ソフトウェアおよびIT資産の管理者に、ライセンスマネージャを使用していないアプリケーションやウェブアプリケーションに加えて、異なるライセンスマネージャ間での高度な使用状況の計測結果を提供します。

詳細情報

お客様の組織のニーズに最適なソフトウェアソリューションの一部または全部については、sales-jpn@openit.com まで電子メールでお問い合わせください。詳細については、弊社のWebサイト (<https://openit.com/ja/>) をご覧ください。

お客様からのフィードバックを歓迎し、support-jpn@openit.com を通じて技術的な質問にお答えします。

	JAPAN 〒107-0052 東京都港区赤坂 二丁目23-1 アークヒルズ・フロントタワー InControl内 電話:080-9271-1046	AMERICAS Two Park Ten Place 16300 Katy Freeway Houston, TX 77094 Tel: +1 281 599 3400	EUROPE AFRICA Karoline Kristiansens v. 5 N-0661 Oslo, Norway Tel: +47 22 20 40 50	ASIA MIDDLE EAST Doña Aurora Blvd., Gulang-Gulang, Lucena City 4301 Philippines Tel: +63 42 710 856
--	--	--	--	--